練馬区立旭町小学校　学校だより　　１月号　令和６年１月９日発行　校長　清 水　誠

きらめく風

ホームページ
携帯サイト →

すすんで学ぶ子ども　心ゆたかな子ども　体をきたえる子ども

炎のコバケン

校長　清 水　誠

年末・年始は、各家庭によって恒例となる過ごし方があるものです。私にとって、「これを見なければ新しい年がやってこない」というのが、大晦日の夜の東急ジルベスターコンサートです。もう３０年近い歴史があり、毎年テレビで生放送されています。このコンサートのメインはカウントダウン曲で、華やかに終結する管弦楽曲や交響曲の一部分が毎年選ばれています。壮大なオーケストラのフィナーレとともに新年の午前０時を迎え、場内に紙吹雪が舞います。

指揮者として今回登場したのは、「炎のコバケン」という愛称でお馴染みの小林 研一郎さんでした。今年８４歳になるマエストロが「炎の…」と呼ばれるようになったのは、いつの頃からだったでしょうか。情熱的で感情たっぷりにオーケストラを操る指揮姿は、コバケンのコンサートに足を運んだ人に「熱」を感じさせます。演奏中の唸り声も有名で、ホールの後ろにまでその息づかいが聞こえ、ライヴ感を一層高めていきます。今回カウントダウン曲に選ばれたのは、コバケンが最も得意としているチャイコフスキーの交響曲第５番の第４楽章でした。プロの音楽家のことだから、１２分かかる曲でも練習通りのインテンポに徹すれば簡単なこと…と考えがちです。しかし、ライヴで燃えるコバケンにとってはとてもハードルが高い制約だったことでしょう。さらにこの曲は、緩急の変化が激しい部分があり、目まぐるしく曲調が変わります。それでも、さすがは日本を代表するマエストロです。結果、フィナーレの叩きつけるような４連音にかぶさり、見事な年明けとなりました。しかし、演奏直前にアナウンサーからプレッシャーをかけられたコバケンは、「カウントダウンじゃなければうまくできるんだけど…」と、思わずマイクの前でつぶやいていました。とても正直な人です。

コバケンの正直で情熱に満ちた人柄は、昔から変わっていないなと思います。大学生の頃、在京オーケストラの学生割引を使って定期会員になっていました。当時、まだ指揮者として駆け出しの４０代半ばだったコバケンは、客演指揮者としてシーズンに１回は登場し、よく聴く機会がありました。チャイコフスキーの第４交響曲がメインプログラムとなっていたコンサートでのことでした。カーテンコールの拍手を遮り、客席に向かってこう話したことを今でもはっきりと覚えています。「普通、定期演奏会でのアンコールはありませんが、コーダ（終結部）がうまくいかなかったので、もう一度演奏させてください。」と言って、再度タクトを振ったのです。「うまくいかなかった」と正直に話したコバケンの一言から、音楽に向かう真摯な姿勢と情熱を感じました。「炎の…」は、すでにこの頃からコバケンに宿っていたのです。

指揮者は、１００人を超えるオーケストラのメンバーをまとめていかなければなりません。自身の解釈を楽員に伝えるとともに、テンポや強弱、音のバランスをリハーサルで細かくつくり上げていきます。コバケンは、カウントダウン成功後、真っ先に楽員の中に入って一人一人と握手をしに行きました。信頼するオーケストラを何よりも大切にし、情熱をもって接する姿がそのまま音楽に表れていることを感じました。学校では、教壇に立つ教員一人一人が指揮者であり、さらに学校全体の指揮を担っているのは校長の私です。指導技術も大切ですが、真摯に目の前の子ども達に向き合い、情熱をもって指導することが教員としての使命です。今日から３学期の学校生活がスタートし、３月の修了式･卒業式へのカウントダウンが始まりました。

～　子ども達の

4年　聴導犬出前授業（11／24）

聴導犬のチャンプ君とともにユーザーの松本さんをお招きして、聴導犬を含む補助犬の仕事やユニバーサルデザインについての授業をしていただきました。トイプードルの聴導犬であるチャンプ君を初めて見て、子供たちから「小さい！」「かわいい！」という声がたくさんあがりました。こんなに小さいのにどんな仕事をするのだろうと興味津々に見守る中、タイマーが鳴った時や来客があった時の知らせ方を実演してもらいました。音に反応してすぐに松本さんに知らせに行く様子に、「すごい！」と感心していました。

全国で８００頭以上いる盲導犬と違い、聴導犬はわずか５６頭しかいません。なかなか出会えない聴導犬の仕事の様子を見たり話を聞いたりして、とても貴重な体験をすることができました。

3年　本の探検ラリー（11／27）

光が丘図書館、ねりま子どもと本のネットワーク、さらには保護者の方々にもお手伝いいただき、本の探検ラリーを行いました。

「本の探検ラリー」とは、多様な分野の本を読みながら問題を解き、本に親しむ催しです。９種類のテーマに分かれた、約４００冊の本に囲まれて実施しました。問題に正解すると、自分のカードにスタンプを押せます。スタンプが３個押せると、「本の探検ラリー　認定証」がもらえる仕組みです。子供たちは、スタンプを集めることはもちろんのこと、多様な分野の本に出会えたことがとても嬉しかったようです。「普段は読まない分野の本を読めた。」「本の続きが早く読みたい。」という感想が聞こえてきました。

今後も、読書により親しんでいけるように見守っていきます。

3年 しょう油博士の出前授業（12／4）

３年生は、１学期から総合的な学習の時間で「ダイズ大作戦」の学習に取り組んできました。これまで、ダイズを理科の学習で育てたり、総合ではダイズもやしの栽培に挑戦したりしました。２学期には、さらに国語科「すがたをかえる大豆」の学習ともつなげて学習を深めました。今回は、ダイズを原料とする「醤油」について、日本醤油協会にご協力いただき、「しょう油もの知り博士の出前授業」を実施しました。

出前授業では、ホットプレートで醤油が熱せられ、香ばしい醤油の香りが教室に広がる中、始まりました。醤油の原料は「小麦、米、塩」の３種類ですが、香りの成分は３００種類以上あるそうです。さらに、出来立ての醤油の色に注目し、ライトを当てて赤く輝く生醤油を見せていただきました。また、もろみと生醤油と精製された醤油の試食もさせていただきました。五感を使って、醤油の秘密である「色・味・香り」について学ぶことができました。

学校生活～

マラソン週間（12／11～19）

今年のマラソン週間は、６日間実施することができました。マラソンで長く走るためのコツは、最初から最後まで一定のペースを保って走ることです。マラソン週間の初日は自分のペースをつかめず、途中で歩いてしまう子がたくさんいました。しかし、２日目、３日目と回を重ねるごとに自分のペースがわかってきたのか、最後まで走り続ける子が増えました。子供たちの調整する力は素晴らしいなと感心しました。走ることがあまり得意ではない子も、マラソンカードに嬉しそうに〇をつける姿が見られました。

マラソンはとても体力を使う運動です。この運動経験を生かして、走ることを習慣にできると、一層の体力向上が望めます。体力の向上が健康な身体づくりにもつながるので、引き続き取り組んでみてほしいです。

3年 クラブ見学・体験（12/20）

クラブ活動は、４年生から６年生までの同じことに興味をもった子供たちが集まり、一緒に活動をする楽しい時間となっています。今年度のクラブは、卓球、バトミントン、調理・手芸、球技、タブレット、科学、ダンスの７つのクラブで活動をしてきました。

１２月２０日（水）は、３年生の子供たちが来年度から入るクラブを決めるために、７つのクラブの見学や体験を行いました。自分が興味をもっているクラブの様子を実際に見たり体験したりと、意欲的に活動する姿があちらこちらで見られました。受け入れていた高学年は、興味をもって体験に来た３年生に対して、とてもやさしく接していました。どの子も、安心してクラブ活動への希望をもつことができました。

４年生からは、学年や学級の枠を越え、同じことに興味を持った友達と生き生きと活動し、楽しく有意義な時間を過ごしてほしいと思います。

4年　社会科見学（12／21）

４年生の社会科見学では、まず東京都ガスの科学館「がすてなーに」で学習をしました。展示を通して、生活に欠かせないエネルギーについて、「どのように利用されているか。」「届けられているか。」に加え、環境面・安全面の視点からも学ぶことができました。実際に家庭に送られるためのガス管にも触れることができ、日常生活におけるまた違った学びを深めることができました。

午後は、社会科「受けつがれる祭りと人々のねがい」の学習に関連して、台東区浅草寺周辺の散策を行いました。事前に「文化財」「伝統」「関わる人々」について教科書や調べ学習を通して考えてきました。初めて浅草を散策した児童が多く、ボランティアガイドさんの話を聞くことで、さらに理解を深めることができました。

来年度、４年生は移動教室に参加します。それにも関係付け、公共施設で学ぶ態度、時間を守る意識等も身に付けることができた一日でした。

＜１月の行事予定＞

※３学期は予告なしで避難訓練を実施します。

１月の安全指導内容「身の回りの危険について考えよう」

日	曜	相	行　事
1	月		元日　機械警備
2	火		機械警備
3	水		機械警備
4	木		閉庁日
5	金		
6	土		
7	日		冬季休業日終わり
8	月		成人の日
9	火	◆	３学期始業式　全学年４時間授業 給食始　書き初め週間（～１３日）　６年計測
10	水		学　あいさつ運動①　安全指導 ６年笑顔と学びの体験活動　クラブ活動(4・5年見学)
11	木	◇	体　あいさつ運動②　なわとび旬間（～１９日）
12	金		読　図書ボランティア読み聞かせ あいさつ運動③　豊渓中学校来校日
13	土		読　学校公開　３時間授業
14	日		
15	月	◆	特別時程４時間授業　校内研究授業１年２組
16	火	◆	読　１・２年計測　地域未来塾
17	水		全学年特別時程５時間授業 ３・４年計測　たてわり班遊び（中休み）
18	木	◇	児　５年計測　６年社会科見学
19	金		読　５年方言出前授業、６年中学校に質問する会
20	土		連合図工展始（～１／２５）
21	日		
22	月	◆	全　校内書き初め展（～２／2） 水曜日時程５時間授業　１・２年保護者会
23	火	◆	読　水曜日時程５時間授業　３・４年保護者会
24	水		学　４年染め物体験授業
25	木	◇	体　水曜日時程５時間授業　５・６年保護者会 リズムなわとび週間（～２／２）
26	金		学　水曜日時程　委員会活動
27	土		連合書き初め展
28	日		連合書き初め展
29	月	◆	全
30	火	◆	読　地域未来塾
31	水		学　３年社会科見学

練馬区連合書き初め展
1月27日（土）～28日（日）
１０：００～１８：００
（入場は１７：３０まで）
会場　練馬区立美術館３階　企画展示室
各学年の代表作品が展示されます。

全全校朝会音音楽朝会児児童集会体体育朝会学朝学習読朝読書
◆:心のふれあい相談員　◇: スクールカウンセラー
＊行事予定は変更になる場合があります。学年だより等でご確認ください。

≪校内書き初め展≫

年が明け、書き初めの時期となりました。書き初めには、「一年間の抱負や目標を定める」ことの他にも「字の上達を祈願する」という意味もあるそうです。１・２年生は硬筆、３年生以上は毛筆で、新年の新鮮な気持ちで思いを込めて白い紙に向かいます。

■　期間：１／２２（月）～2／２（金）
■　展示場所：各教室の廊下
■　時間：１５：３０～１６：３０
（土日の公開はありません）

ご自分のお子様の学年だけでなく、他学年の児童の作品もご覧ください。

《練馬区小学校連合図画工作作品展》

練馬区小学校連合図画工作作品展を練馬区立美術館で開催します。感性を発揮して、豊かに表現された作品をどうぞご覧ください。

■会場：練馬区立美術館
■会期：１月２０日（土）～２５日（木）
■時間：１０：００～１８：００
最終日２５日（木）は１０：００～１２：００
■休館：１月２２日（月）

≪なわとび旬間≫

なわとび旬間は、中休みを使ってなわとびに取り組みます。跳べる回数や技を増やしたり、検定を受けたりします。跳び方は数多くあり、旭町小のなわとびカードには２０種類が紹介されています。体育の学習と関連させて、友達との教え合いをする予定です。寒さに負けず、元気に運動できるように声をかけていきます。

１月の生活目標

〈れいぎ正しくしよう〉

礼儀正しくするとは、相手を大切にするということです。

あいさつや返事などの言葉遣いはもちろん、服装や態度などがきちんと整っているとどんな気持ちになるか子供たちに考えさせ、新しい１年を清々しい気持ちでスタートさせたいと思います。